第10回大阪地区渋滞対策協議会

【令和2年度の取り組み及び主要渋滞箇所における解除候補の見直し(案)

令和3年2月

1. 対策実施箇所の効果検証

・大阪府、堺市及び阪神高速道路(株)が整備を進めてきた**阪神高速大和川線(鉄砲出入口〜三宅西出入口)が令和2年3月29** 日に開通し、これにより当該路線は全線開通となった。

《位置図》



≪概要≫

●事業箇所:堺市堺区、堺市北区、松原市

●対策内容:高速道路整備

●実施主体:大阪府、堺市、阪神高速道路㈱

●対象主要渋滞箇所:

阪神高速大和川線周辺の主要渋滞箇所

《周辺図》



«対策内容»

●概要図



●縦断図



出典)阪神高速HP「大和川線防災パンフレット」

- はんしん こうそく やまと がわ てっぽう みやけ にし 阪神高速大和川線(鉄砲出入口~三宅西出入口)周辺主要渋滞箇所
- ・阪神高速大和川線の開通により、(主)大阪狭山線沿いの「天美西5丁目交差点」で主方向の旅行速度は20km/h以上であること を確認。
- →主要渋滞箇所及び周辺道路の状況を含め、ETC2.0プローブ等を活用し、引き続き交通状況をモニタリングする。



≪天美西5丁目旅行速度変化≫

方向	路線名	R1 (開通前)	R2 (開通後)
方向1	(主)大阪狭山線	27.2 km/h	27.4 km/h
方向2	(主)大阪狭山線	17.4 km/h	21.1 km/h
方向3	市道	_	1 -
方向4	市道	/	

主方向の速度が 20km/h以上

- <凡例>
- 主要渋滞筒所
- 大和川線の出入口(既設)
- 大和川線の出入口(新設)
- □ 主な速度向上区間
- [] 主な速度低下区間
- ※) 開通前: R1.9-11, 開通後: R2:9-11の平日昼間12時間の平均 の速度差で評価
- <開通後の旅行速度>
- 20km/h以下
- 20~30km/h
- 30~40km/h
- 40~50km/h 50km/h以上
- ※) 開通後: R2.9-11の平日昼間12時間の平均
- <開通前後の主要渋滞箇所の旅行速度変化>
 - 解消 〇 緩和 Ο 変化無し 〇 悪化
- ※) 開通前:R1.9-11,開通後:R2:9-11の平日昼間12時間の平均
- ※)解消:全流入方向が20km/h以上である箇所 緩和:20km/h以上の流入方向数が増加した箇所 変化無し: 20km/h以上の流入方向数が変化していない箇所 悪化: 20km/h以上の流入方向数が減少した箇所

1. 対策実施箇所の効果検証

- 「舟渡北交差点」では、西側流入部に右折車線、南側流入部に左折車線を追加する対策が令和2年1月に完了。
- 対策前後の旅行速度を比較すると、<u>左折車線を整備した「方向1」で旅行速度が向上</u>したが、<u>右折車線を整備した「方向3」では変</u>
 <u>化が見られなかった</u>。
- →引き続き、ETC2.0プローブ等を活用し、交通状況をモニタリングする。

«位置図»



«概要»

●事業箇所:堺市美原区

●対策内容:交差点改良

●実施主体:堺市

●対象主要渋滞箇所:舟渡北

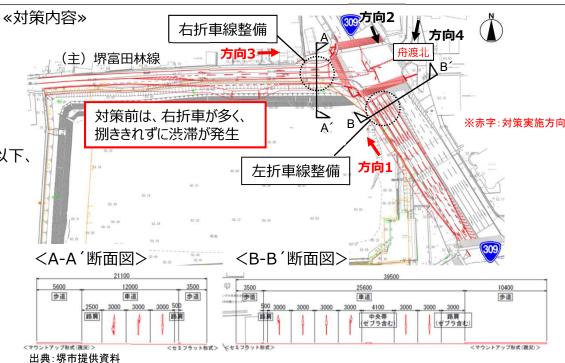
●主要渋滞筒所の選定理由:

平日昼間12時間平均旅行速度が20km/h以下、

管理者が混雑していると認識

«周辺図»





≪旅行速度変化≫

方向	路線名	R1(対策前)	R2(対策後)
方向1	国道309号	18.5 km/h	20.0 km/h
方向2	国道309号	17.3 km/h	17.5 km/h
方向3	(主)堺富田林線	5.8 km/h	5.7 km/h
方向4	市道	_	_

左折車線を整備した 「方向1」では旅行速度が向上

右折車線を整備した「方向3」は変化なし

※)ETC2.0プローブデータに基づく(対策前:R1.9-11(平日)、対策後:R2.9-11(平日))。方向4は速度データなし。

1. 対策実施箇所の効果検証

- ・「上交差点」、「上村西交差点」の周辺では、「堺鳳駅南地域」のまちづくり計画の一環として進められてきた<u>(都)鳳上線の整備が令</u> 和2年3月に完了。
- ・対策前後の旅行速度を比較したが、大きな変化は見られなかった。
- →引き続き、ETC2.0プローブ等を活用し、交通状況をモニタリングする。

«位置図»

大阪府 上交差点、 上村西交差点

《概要》

●事業箇所:堺市西区

●対策内容:バイパス整備

●実施主体:堺市

●対象主要渋滞箇所:上、上村西

●選定理由:パブコメによる追加箇所

«旅行速度変化»

●上交差点

旅行速度の変化が見られない

		<u> </u>	
方向	路線名	R1 (対策前)	R2 (対策後)
方向1	(主)大阪和泉泉南線	13.0 km/h	13.1 km/h
方向2	(主)大阪和泉泉南線	12.1 km/h	12.0 km/h
方向3	(主)泉大津美原線	17.0 km/h	17.0 km/h

«周辺図»



●上村西交差点

「方向1」の旅行速度が若干向上。 「方向2」では旅行速度が低下。

方向	路線名	R1 (対策前)	R2 (対策後)
方向1	(主)大阪和泉泉南線	13.5 km/h	14.7 km/h
方向2	(主)大阪和泉泉南線	18.7 km/h	17.9 km/h
方向3	市道	1	_

※)ETC2.0プローブデータに基づく (対策前:R1.9-11(平日)、対策後:R2.9-11(平日))。 上村西交差点の方向3は速度データなし。





- ・ 枚方市内の国道307号では、第二京阪道路一般部との交差点付近に主要渋滞箇所が集中。特に、東行きでは「**杉1丁目交差点**」 を先頭にした渋滞が、当該交差点の西側に位置する「**津田北町3交差点**」や「**津田山手交差点**」まで連続。
- ・「杉1丁目交差点」では、東行き直進車の走行をスムーズするための右折レーン延伸(約55m→110m)が令和2年度内に完了予定。
- →事業完了後に、周辺の主要渋滞箇所を含め、旅行速度のモニタリング等を通じて効果を検証する。

《対策前の渋滞発生状況》

右折レーンを超過して滞留し、

《位置図》

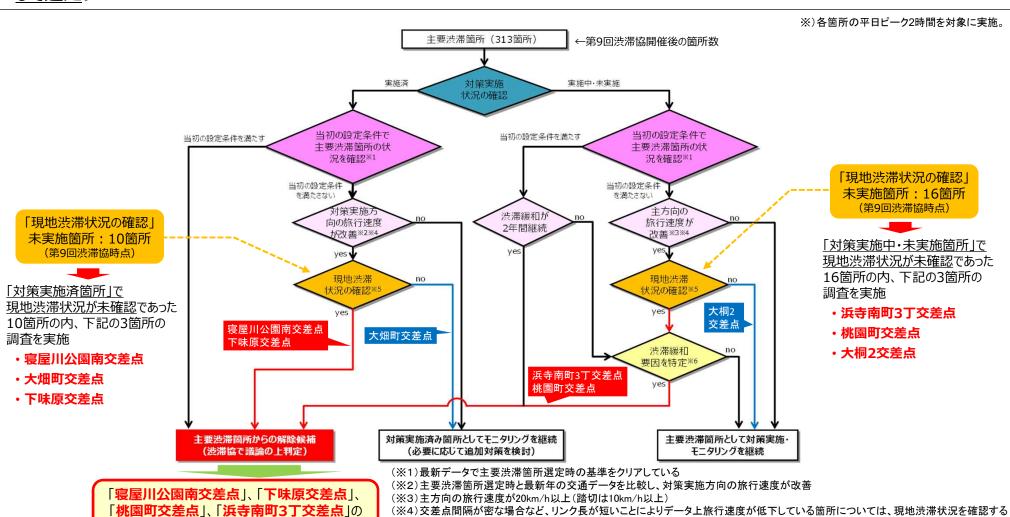


出典)大阪府提供資料



4箇所を"解除候補箇所"として選定

- ■第10回大阪地区渋滞対策協議会における主要渋滞箇所の解除候補箇所
- ・前回の第9回渋滞協において、"現地渋滞状況の確認"が必要となった26箇所の内の6箇所を対象に調査を実施。
- ・調査の結果、対策実施済箇所である「寝屋川公園南交差点」、「下味原交差点」と、対策未実施箇所である「浜寺南町3丁」、「桃園町交差点」の4箇所が、すべての流入方向で信号待ち回数が1回以下(渋滞の程度が軽微)であったため、"解除候補箇所"として選定。



(※5)全方向の信号待ち回数が1回以下など個別確認

(※6)交通量の変化、周辺状況の変化等から渋滞緩和の要因を特定

■現地渋滞状況の確認が必要な箇所

①対策実施済箇所(10箇所)

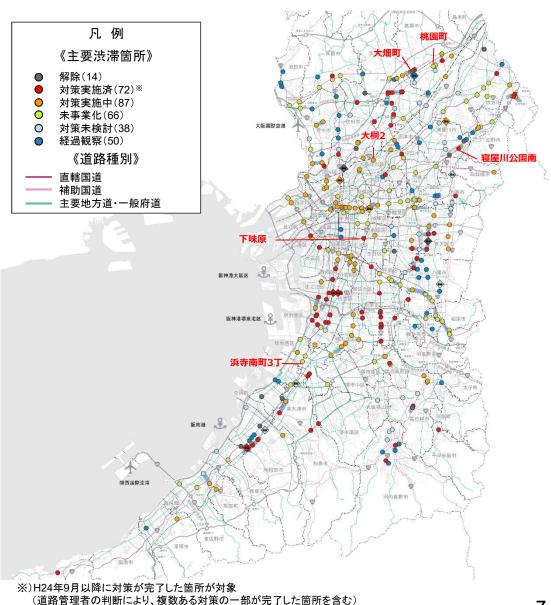
No	路線名	交差点名
1	一般国道1号BP	寝屋川公園南
2	和歌山阪南線	深日中央
3	一般国道171号	大畑町
4	大阪高槻京都線	西駅前
5	大阪中央環状線	佐堂町
6	八尾茨木線	稲葉2丁目
7	一般国道170号(旧)	川西駅前
8	一般国道170号(旧)	本町(七つ辻)
9	一般国道480号	室堂町北
10	恵美須城東線	下味原

②対策実施中・未実施箇所(16箇所)

O		
No	路線名	交差点名
1	一般国道1号	家具団地前
2	一般国道26号	浜寺南町3丁
3	一般国道171号	野田
4	一般国道171 号	桃園町
5	一般国道171 号	富田丘町西
6	一般国道170号	辻子
7	大阪高槻線	一津屋
8	大阪中央環状線	名称なし(鳥飼和道2丁目)
9	石切大阪線	河内寺島西
10	一般国道170号	昭和町2丁目
11	一般国道170号(旧)	桜井
12	一般国道371号	南花台南
13	岸和田牛滝山貝塚線	城東小学校西
14	泉佐野岩出線(新)	双子池北
15	一般国道479 号	大桐2
16	堺羽曳野線(旧)	北堺警察署前

赤枠: 今年度(R2) 現地渋滞状況を確認した箇所

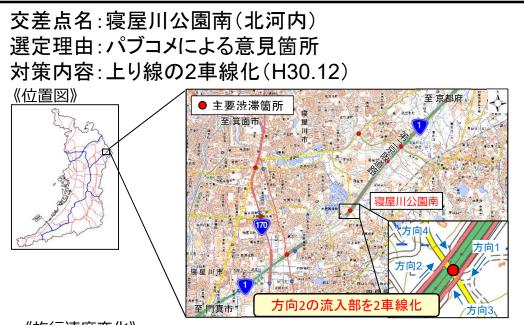
●位置図



※)図中の赤字箇所はR2年度に調査を実施した箇所を表す

①対策実施済箇所 【寝屋川公園南交差点】

- ・「寝屋川公園南交差点」では、平成30年12月に、第二京阪道路一般部の京都方面行き(上り線)の流入部を2車線化。
- ・対策後の旅行速度を用いて渋滞状況のモニタリングを行ったところ、対策実施方向の旅行速度が改善していることを確認。
- 令和2年11月に"現地渋滞状況の確認"を実施したところ、<u>すべての流入方向で信号待ち回数が1回以下</u>であったため、<u>"解除候補箇</u> 所"として選定。

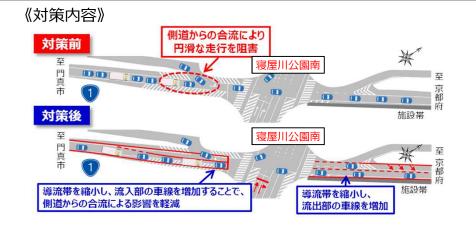


《旅行速度変化》

方向	路線名	H24	R1	R2
方向1	国道1号	31.8 km/h	21.8 km/h	23.6km/h
方向2	国道1 号	7.7 km/h	28.8 km/h	24.2km/h
方向3	(主)枚方富田林泉佐野線	-	14.5 km/h	5.8km/h
方向4	(主)枚方富田林泉佐野線	_	6.6 km/h	6.3km/h

※) 民間プローブデータに基づく(H24.9-11(平日))ETC2.0プローブデータに基づく(R1.9-11(平日)、R2.9-11(平日))※) 方向3, 方向4はH24の速度データなし

対策実施方向の 速度が向上



《調査結果》

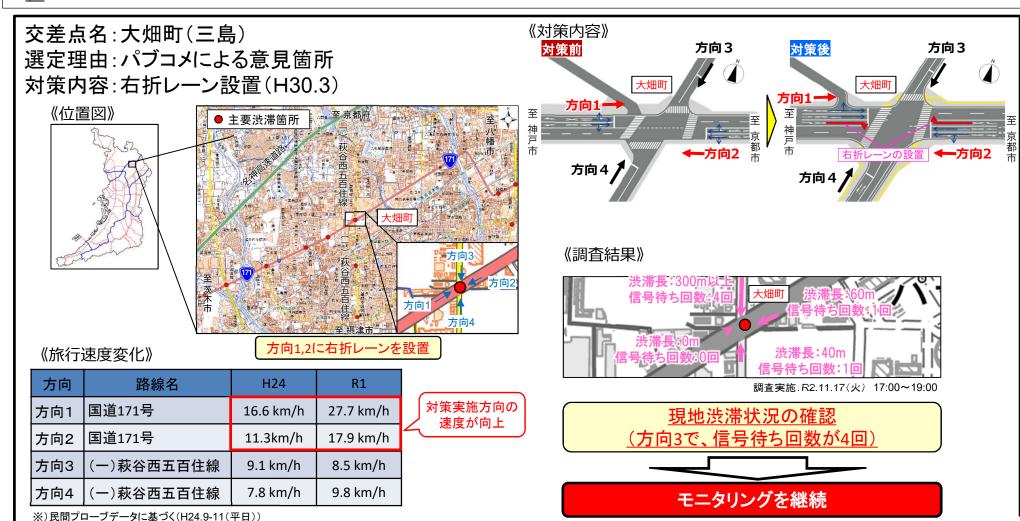


<u>現地波滞状沈の唯認</u> (全方向の信号待ち回数が1回以下)

①対策実施済箇所 【大畑町交差点】

ETC2.0プローブデータに基づく(R1.9-11(平日))

- ・「大畑町交差点」では、平成30年3月に、国道171号の各流入部に右折レーンを設置。
- ・対策後の旅行速度を用いて渋滞状況のモニタリングを行ったところ、対策実施方向の旅行速度が改善していることを確認。
- ・令和2年11月に"現地渋滞状況の確認"を実施したところ、「方向3」で信号待ち回数が4回であったため、引き続きモニタリングを継続する。



9

①対策実施済箇所 【下味原交差点】

- 「下味原交差点」の周辺では、平成31年3月に、(一)大阪枚岡奈良線に並行する(都)生玉片江線が開通。
- 開通後の旅行速度を用いて渋滞状況のモニタリングを行ったところ、対策実施方向の旅行速度が改善していることを確認。
- 令和2年12月に"現地渋滞状況の確認"を実施したところ、<u>すべての流入方向で信号待ち回数が1回以下</u>であったため、<u>"解除候補箇</u> 所"として選定。

交差点名:下味原(大阪市)

選定理由:平日昼間12時間平均旅行速度が20km/h以下

管理者が混雑していると認識

対策内容:(都)生玉片江線(H31.3)



方向	路線名	H24	R1	R2
方向1	(一)大阪枚岡奈良線	9.1 km/h	13.8 km/h	13.8km/h
方向2	(一)大阪枚岡奈良線	11.7 km/h	14.0 km/h	14.6km/h
方向3	恵美須城東線	8.3 km/h	10.9 km/h	11.0km/h
方向4	恵美須城東線	8.0 km/h	10.1 km/h	10.6km/h

※) 民間プローブデータに基づく(H24.9-11(平日))
ETC2.0プローブデータに基づく(R1.9-11(平日)、R2.9-11(平日))

対策実施方向で速度が向上



《調査結果》



調査美施:R2.12.10(不) 15:00~17:00

<u>現地液滞状況の確認</u> (全方向の信号待ち回数が1回以下)

②対策実施中·未実施箇所 【浜寺南町3丁交差点】

- 「浜寺南町3丁交差点」は、対策が未実施であるが、令和元年秋期の旅行速度を用いて渋滞状況のモニタリングを行ったところ、<u>主方</u> 向の旅行速度が20km/h以上であることを確認。
- 令和2年11月に"現地渋滞状況の確認"を実施したところ、<u>すべての流入方向で信号待ち回数が1回以下</u>であったため、<u>"解除候補箇</u> 所"として選定。

交差点名: 浜寺南町3丁(泉北)

選定理由:平日昼間12時間平均旅行速度が20km/h以下

平日昼間12時間交差点損失時間が

上位100位以内

対策内容:未事業化



方向	路線名	H24	R1	R2
方向1	国道26号	26.5 km/h	28.8 km/h	29.3km/h
方向2	国道26号	29.7 km/h	24.7 km/h	27.8km/h
方向3	(主)大阪高石線	18.7 km/h	15.1 km/h	15.0km/h
方向4	(主)大阪高石線	14.2 km/h	12.9 km/h	12.6km/h

※) 民間プローブデータに基づく(H24.9-11(平日))

ETC2.0プローブデータに基づく(R1.9-11(平日)、(R2.9-11(平日))

《調査結果》



調査実施: R2.11.26(木)7:00~9:00

<u>現地渋滞状況の確認</u> (全方向で、信号待ち回数が1回以下)

渋滞緩和要因の特定 (近年、国道26号の交通量が減少傾向)

②対策実施中·未実施箇所 【桃園町交差点】

- 「桃園町交差点」は、対策が未実施であるが、令和元年秋期の旅行速度を用いて渋滞状況のモニタリングを行ったところ、<u>主方向の旅</u> 行速度が20km/h以上であることを確認。
- 令和2年11月に"現地渋滞状況の確認"を実施したところ、<u>すべての流入方向で信号待ち回数が1回以下</u>であったため、<u>"解除候補箇</u> 所"として選定。

交差点名:桃園町(三島)

選定理由:パブコメによる意見箇所

対策状況:未事業化



方向	路線名	H24	R1	R2
方向1	国道171号	14.0 km/h	21.1 km/h	18.7km/h
方向2	国道171号	27.7 km/h	21.6 km/h	19.3km/h
方向3	市道	10.0 km/h	_	_
方向4	市道	_	_	_

※) 民間プローブデータに基づく(H24.9-11(平日))

ETC2.0プローブデータに基づく(H30.9-11(平日)、R1.9-11(平日)、R2.9-11(平日))

※)方向3はH30、R1、R2、方向4はH24、H30、R1、R2の速度データなし



桃園町 調査日時 :R2.11.12(木)17:00~19:00)

現地渋滞状況の確認(R2.11時点) (全方向で、信号待ち回数が1回以下)

渋滞緩和要因の特定 (H29年度に新名神高速道路が供用)

②対策実施中・未実施箇所 【大桐2交差点】

- 「大桐2交差点」は対策が未実施であるが、令和元年秋期の旅行速度を用いて渋滞状況のモニタリングを行ったところ、**主方向の旅行** 速度が20km/h以上であることを確認。
- ・令和2年12月に"現地渋滞状況の確認"を実施したところ、「方向3」と「方向4」で信号待ち回数が2回であったため、引き続きモニタ **リングを継続**する。

交差点名:大桐2(大阪市)

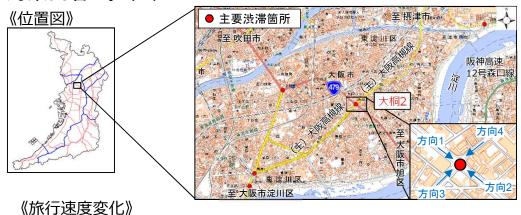
選定理由:平日昼間12時間平均旅行速度が20km/h以下

平日昼間12時間交差点損失時間が

上位100位以内

対策内容:事業中

方向



H24

23.0 km/h	21.0 km/h	全主方向の速度
26.8 km/h	27 8 km/h	20km/h以上

R1

国道479号 方向1 方向2 国道479号 (主)大阪高槻線 16.8 km/h 17.1 km/h 方向3 (主)大阪高槻線 13.4 km/h 11.2 km/h 方向4

《調査結果》



調査実施: R2.12.9(水) 15:00~17:00

現地渋滞状況の確認 (方向3、方向4で、信号待ち回数が2回以上)

モニタリングを継続

※) 民間プローブデータに基づく(H24.9-11(平日))

ETC2.0プローブデータに基づく(R1.9-11(平日))

路線名